

天空の蜂 (2015)

メディア 映画

ジャンル サスペンス アクション

製作国 日本

時間 139分

初公開日 2015/09/12

公開情報 松竹

映倫 G

【キャッチコピー】

絶対、守り抜く――

【解説】

人気作家・東野圭吾が1995年に発表した同名ベストセラーを「20世紀少年」「SPEC」シリーズの堤幸彦監督が映画化したサスペンス・アクション大作。最新鋭の巨大ヘリコプターを乗っ取り、原子力発電所の上空でホバリングさせ、日本国民すべてを人質に取ったテロリストと、その阻止に奔走する人々の攻防をスリリングに描く。主演は江口洋介と本木雅弘、共演に仲間由紀恵、綾野剛、國村隼、柄本明。

1995年8月8日。その日、完成した最新鋭超巨大ヘリ“ビッグB”の自衛隊への引き渡しの日を迎え、開発者のヘリコプター設計士・湯原は妻子とともに式典に参加していた。すると突然、ビッグBが勝手に動き出し、息子の高彦を乗せたまま福井県にある原子力発電所“新陽”の真上でホバリングを始めた。ビッグBは、“天空の蜂”と名乗るテロリストによって遠隔操作でハイジャックされてしまったのだ。犯人は政府に対し“日本全土の原発破棄”を要求し、従わなければ、大量の爆発物を搭載したビッグBを原子炉に墜落させると宣言する。残された時間はヘリの燃料がなくなるまでのあと8時間。湯原は、同じ会社の同期で新陽を設計した三島と協力し、高彦の救出とビッグBの墜落阻止に全力を挙げるが…。

【クレジット】

監督	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
製作	大角正 木下直哉 古川公平 坂本健 宮本直人	
企画・プロデュース	吉田繁暁	
製作総指揮	迫本淳一	
エグゼクティブプロデューサー	武田功	
プロデューサー	福島大輔 市山竜次	
アソシエイトプロデューサー	石田聡子 池田史嗣 住田節子	
ラインプロデューサー	小林誠一郎	
原作	東野圭吾	『天空の蜂』 (講談社文 庫刊)

脚本	楠野一郎	
撮影	唐沢悟	
美術	相馬直樹	
美術プロデューサー	福田宣	
美術デザイナー	平井亘	
衣裳	宮本まさ江	
編集	伊藤伸行	
音響効果	北田雅也	
音楽	リチャード・プリン Richard Pryn	
音楽プロデューサー	茂木英興	
主題歌	秦基博	『Q&A』
VFXスーパーバイザー	野崎宏二	
照明	木村匡博	
録音	田中靖志	
記録	井手希美	
装飾	田中宏	
VFXディレクター	阪上和也	
アクションコーディネーター	諸鍛冶裕太	
イメージボード	相馬宏充	
助監督	白石達也	
監督補	多胡由章	
ヘアメイクディレクション	池田真希	
出演	江口洋介	湯原一彰
	仲間由紀恵	赤嶺淳子
	綾野剛	雑賀勲
	光石研	佐久間
	佐藤二郎	今枝
	カゴシマジロー	山下
	やべきょうすけ	根上
	永瀬匡	上条
	松田悟志	植草
	石橋けい	湯原篤子
	手塚とおる	高坂
	落合モトキ	関根
	松島花	野村
	田口翔大	
	池澤巧貢	
	木村聖哉	
	前川泰之	西岡
	森岡豊	小寺
	山口いづみ	
	半海一晃	
	藤井尚之	
	林田麻里	
	岡田浩暉	

野添義弘
小倉淳
吉永秀平
向井理
柄本明
國村隼
竹中直人
石橋蓮司
本木雅弘

湯原高彦（成人）
室伏周吉
中塚一実
芦田警察庁長官
筒井炳燃理事長
三島幸一